

ボランティア様の活動を休止している為、ボランティア活動のデータを掲載していません。
活動を再開しましたら掲載させていただきます。
7月 犬飼順子様（写真展示）



今月の行事食

ご当地健康食（京都）

《にしん茄子》

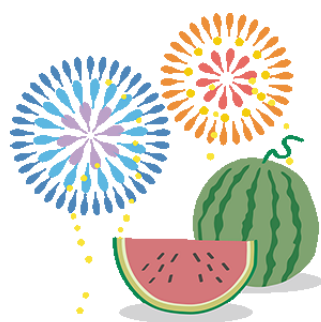
昔は今より交通が発達していなかったため、近くに海のない京都では干した魚や塩づけの魚を使って料理を作っていました。家庭で食べる日常のおかずを京都では「おばんざい」といいますが、甘からく煮たニシンも「おばんざい」として、一年中食べられています。

おたがいのおいしさを引き立て合う食べ物とのり合わせを京都では「出会いもん」といいます。

管理栄養士 森田



行事予定



- | | | | |
|-----|-----------|-----|------------|
| 6日 | 法要 | 26日 | 誕生日会（鷺羽） |
| 10日 | 夏祭り（亀山） | 27日 | 誕生日会（GH倉敷） |
| 14日 | 誕生日会（CH） | 28日 | 誕生日会（DS倉） |
| 20日 | 誕生日会（特養） | | 蒜山ヨーグルトの日 |
| 21日 | 誕生日会（OV倉） | | |

亀龍会グループ だより



令和2年
8月号 No.76

「コロナウイルスなんか、負けるもんか！」

オーシャンビュー鷺羽
課長 田村 千鶴



令和2年7月豪雨災害で、たくさんの方々が犠牲となりました。

犠牲となられた方々に、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

今年1月より、日本でも新型コロナウイルスが広がり、施設の御利用者様も御家族の面会が制限され、心に大きな穴が空いた方が沢山おられました。面会が一部解除され、御利用者様、御家族様の感動が私たちの心を和ませてくれます。その一部を御紹介させて頂こうと思います。

ある御利用者様は、御家族の面会がなくなり、言葉が荒くなられていました。息子さんが一番に会いに来てくれて、「わしの名前言うてみ？」の問いに、声は小さかったが、いの一に目を輝かせ、名前を言われ、いつもの方に戻っておられました。また、いつも娘さんたちが遠くから毎週会いに来てくれて、一緒に過ごすのが楽しみでしたが、会えないのが長期化し、一日眠っていたり、娘さんたちを探しに行かれたりと、いつもと違う様子でしたが、面会に来た娘さんと、パネル越し会えると、姿勢を正し、親子で充実した時間と会話をされました。

毎日面会に来る家族が来ないと不安な御利用者様は、自分の部屋にかかってくる電話を楽しみにされ、毎日1日3回、娘さんや息子さんと話をされている姿の笑顔は最高です。

他にも、毎日御主人が面会に来てくれて、お互いが一緒に居ることで、生きがいがあったのに、3カ月振りの面会では、手を触る事もできず、心痛いが、会えただけでもいいと心に止め、いつもの御夫婦の姿もありました。

そんな中、御夫婦と一緒に入居されている方は、お二人でいつものように話をされ、コロナの時代を忘れさせてくれる普通の光景、当たり前な時代を思い出させてくれます。

新型コロナウイルスにより、御利用者様の生活も一変されていますが、御家族の絆を大切にしながら、私たち職員が、御利用者様を安心して心穏やかに過ごせるように支援し、コロナウイルスの時代に負けないように、頑張っていきます。

《プロフィール》

介護福祉士、介護支援専門員、認知症実践研修など様々な資格を有し数々の経験を生かし、職員の育成・ご利用者のQOLの向上に力を注いでいる。

特養くらしき

七夕会



7月7日は七夕会を行いました。素敵な彦星様・織姫様にも登場していただき、各フロアでゲームも行いました♪短冊の願い事も叶いますように。。

今月も皆さん元気に過ごしています！！

誕生日会



今月の誕生日会では「千本引き」を行いました。何が当たるか皆様ワクワクしながら楽しまれている様子でした♪

7月誕生日者 お誕生日おめでとうございます♪



★ ★ ★ デイサービス倉敷 ★ ★ ★



七夕会を行いました☆織姫チームと彦星チームに分かれて星のタワー積み上げゲームで積み上げた星の数を競いました。高く積み上げて制限時間内に崩れてしまうと高得点が得られない為、皆様慎重に積み上げていました。高く積みあがったタワーが途中で崩れ悲鳴に変わる方もおられました。



お誕生日会



7月のお誕生日会はビアホール形式で行い、ビールやジュースをおつまみと一緒に召し上がって頂きました。たくさんの方からデイサービスでビールを飲んで嬉しいと言って頂きました。後半は福引大会を行い、全員の方が景品を獲得されました。開けるのはお家に帰ってからの楽しみです♪

空手道部ニュース



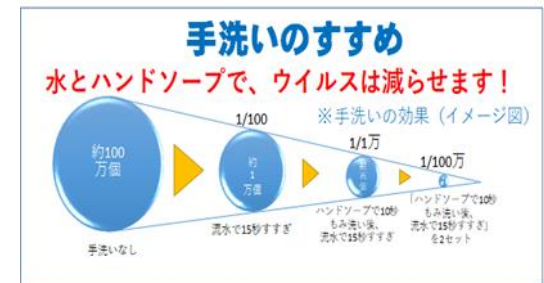
新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、空手道部も約三カ月の間、全体練習を休止していましたが、6月より制限はありますが、感染予防をしながら全体練習を再開することができました。この自粛期間中、部員は自主練習のみの活動しかできませんでした。これまで空手ができない環境というのは部員も初めての経験であり、練習再開が決定した時、全員で練習ができる喜びと安心を感じました。この自粛期間中に部員全員が、空手ができる環境は当たり前ではないのだと実感し、今ある環境に喜びと感謝しないといけないということを学べたと思います。残念ながら空手道の大会も中止になっていますが、部員は前を向き次の目標に向け、今できることを精進しています。今までの日常に戻るのはまだ先になるかと思いますが、今回の経験を糧に、皆さんもコロナに負けず、前を向いて一緒に頑張っていきましょう。

亀龍会空手道部 主将 水杉 優太

新型コロナウイルスについて



そのうち、目、鼻、口などの粘膜は、約44パーセントを占めています！



R2.5.25 緊急事態宣言が解除となり仕事、社会、経済が再開され、動き始めました。解除から2か月が過ぎました。新たな感染者が急増していますが、動き出したものを再び止めることは難しいようです。今後、感染者はさらに増え、コロナを身近に感じるようになると思います。『自分の身は自分で守る』これしかありません。

高齢者の方が感染すれば重症化しやすく、治療にも時間がかかります。治療が長引けば長引くほど心身の機能低下が進みます。

高齢者福祉に携わる私たちは、引き続き事業所からの感染者を出さないよう感染対策に努めていかなければなりません。

ワクチン、治療薬が早期に開発され安心して生活できることを願い『コロナについて』をめとさせていただきます。

オーシャンビュー倉敷 施設長 井上 富枝